



ディワリ祭の プラチナ

ディワリ祭の贈り物
として増える
プラチナ宝飾品

来週は、インドのみならず世界のヒンズー教徒、ジャイナ教徒、シーク教徒、一部の仏教徒も入れると、毎年数億人が5日間にわたって祝うディワリ祭。光は闇に、善は悪に、知識は無知に打ち勝つことを光で表した光の祭典としても知られている。

各地域にそれぞれ独自の言い伝え、物語、祝い方の伝統があるが、共通しているのは多数のランプを灯し、家々を色とりどりに飾る非常に華やかな祭りであることだ。ディワリ祭はヒンズー教の太陰暦に基づいて10月下旬から11月上旬に行われ、月が最も暗くなる3日目のラクシュミー・プージャー (Lakshmi Puja) がハイライトとなる。

ヒンズー教徒にとってディワリ祭は富・繁栄・幸運の女神であるラクシュミーと、困難を取り除き再生をもたらす神、ガネーシャ (Ganesha) を祀ることを意味し、この祭りの間にゴールドなどの贈り物で神々に愛情と感謝を捧げる。この贈り物に宝飾品が使われることが非常に多く、ディワリ祭にまつわる宝飾品の贈り物のトレンドとして、インドでは近年プラチナの人气が非常に高まっている。

プラチナ・ギルド・インターナショナル (PGI) ・インドでは、ディワリ祭に先立って男性用のプラチナ宝飾品の新たなシリーズを立ち上げた。

純度 95% のプラチナ製の MS Dhoni Signature Collection は、全ての製品にインドで不動の人気を誇るクリケット選手、MS Dhoniのサインが刻印されている。

需要の成長

2024年のインドのプラチナ宝飾品製造は、4年連続で伸び、前年比で28%も増える予測だ。



継ぎ目のないプラチナのチェーン 写真: PGI

他国同様にインドでプラチナ宝飾品の需要が伸びている理由の一つは、ゴールドに比した割安感がある。世界のプラチナ宝飾品需要の見通しは明るく、2024年はこれまでの下落傾向を抜け出して、前年比で7%(+3.9トン)伸び、62.0トンになるとされている。

プラチナ宝飾品が他の貴金属宝飾品との激しい競争に打ち勝って需要を伸ばすためには、技術革新が不可欠だ。

今年初めに登場した純度95%の新たなプラチナ合金、Inveo Platinumは、宝飾品業界にとって躍進の鍵を握るとされている。ホワイトゴールドのように扱いやすいだけでなく、プラチナの美しい自然な白色、耐久性と摩耗性が高いという特徴を保持しているからだ。

Contacts:

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

Brendan Clifford, Institutional Distribution, bclifford@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Ziyang ZENG (Sophia), CFA

APAC Lead, Product Partnership, szeng@platinuminvestment.com



免責条項: © 2024 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスルの名称、ロゴ、及び略称WPICは、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複製、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。